

このたびは、東芝フラッシュ付増設ブザーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めの製品を正しくご使用していただくために、ご使用前に「取扱説明書」および「製品に貼付してある表示」をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保管してください。

本機と組み合わせて ご使用ができる機器

●増設スピーカとして使用できる機器

テレビドアホン：HTV3000M/5001M/6001M/6002MR/6230M

ドアホンエース：HTUA-1K/-1P/-1PU, HTU-2P/-3P

●火災警報器の増設ブザーとして使用出来る機器

住宅用火災警報器：TKRG/TKRGX-10, TCRG/TCRGX-10, TKRH-1, TCRH-1

※その他、本機と組み合わせて使用できることがカタログ等で明記されている機器。

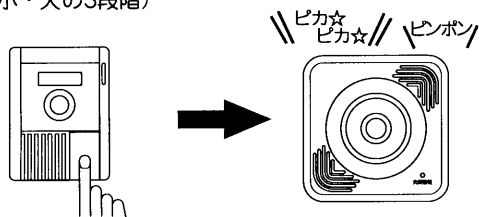
1. 特にご注意を

- ・この商品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ・この商品の特性上、フラッシュ光が断続発光します。直接目に入る場所への取り付けは避けてください。
- ・万一、取扱説明書にしたがわず施工された場合の事故や故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

2. 商品の概要

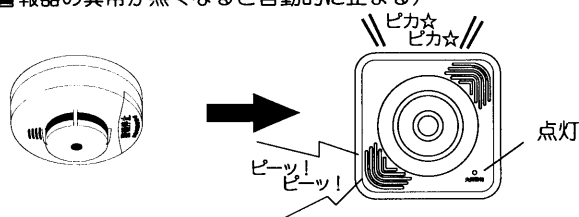
●テレビドアホン／音声インターホンに接続した場合。

- ・玄関側の子機の呼び出しボタンを押すと、接続した親機と同じ呼出音が鳴動します。
合わせて発光部がフラッシュ点滅します。
- ・フラッシュ光が不要な場合や発光時間が長い場合、発光時間を切り換えることができます。
(切・短・長の3段階)
- ・呼出音量を3段階に切り換えることができます。
(切・小・大の3段階)

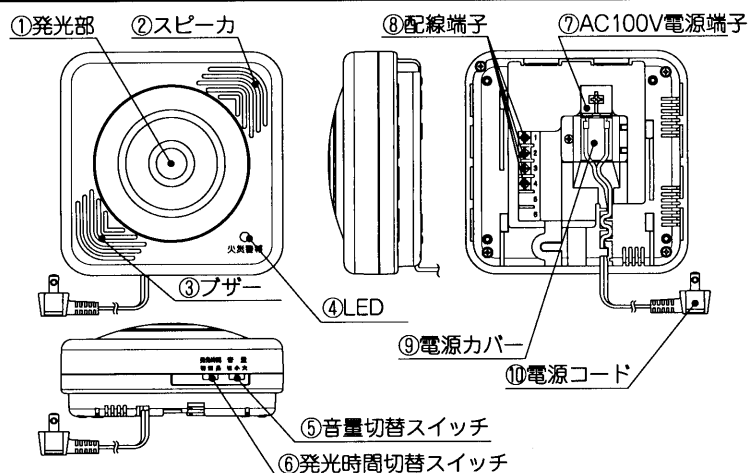


●住宅用火災警報器に接続した場合。

- ・火災警報器が異常を感知すると、火災警報LEDが赤く点灯し、警報ブザーが断続的に鳴動します。
合わせて発光部がフラッシュ点滅します。
- ・フラッシュ光が不要な場合は「切」に設定することが出来ます。
※「切」以外は火災警報器の異常が無くなるまで点滅します。
- ・警報ブザーの音量は切り換えられません。
(火災警報器の異常が無くなると自動的に止まる)



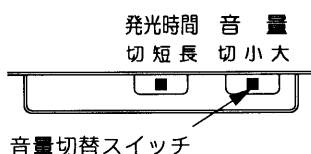
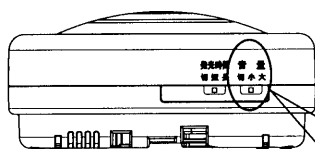
3. 各部の名称とはたらき



- ①発光部
フラッシュランプが点滅します。
- ②スピーカ
- ③ブザー
- ④LED
火災警報発報時点灯します。
- ⑤音量切替スイッチ
音量を3段階で調節できます。
- ⑥発光時間切替スイッチ
フラッシュランプの点滅を3段階で調節できます。
- ⑦AC100V電源端子
AC100V電源線を接続します。
- ⑧配線端子
配線コードを接続します。
- ⑨電源カバー
- ⑩電源コード

4. 製品の使い方

●スピーカ音量の切替方法（テレビドアホン／音声インターホンと接続時のみ）

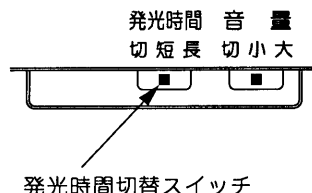
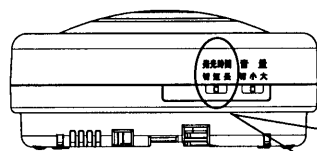


●音量を切・小・大の3段階で調整できます。

※電源コードがコンセントにつながっていても、テレビドアホン(または音声インターホン)と接続されていれば、チャイム音を鳴らすことができます。
(ただし、フラッシュランプは点滅いたしません)

※警報ブザー音量の切替は出来ません。(火災警報器と接続時)

●フラッシュランプの発光時間の切替方法



●フラッシュランプ発光時間を3段階で

調整できます。

・切（フラッシュランプを点滅させない）

・短（チャイム音停止後約 5秒間点滅）

・長（チャイム音停止後約10秒間点滅）

※住宅用火災警報器が異常を検出した場合は

発光時間を「長」または「短」にしている場合のみ

火災警報器の異常が無くなるまで点滅し続けます。

5. お手入れ方法

●本体は、薄めた中性洗剤に浸したやわらかい布を十分に絞り汚れを拭き取ってください。

●本体をいためますので、シンナー、アルコールなどの薬品や化学ぞうきんで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

6. 仕様

- 定格電圧・・・AC100V 50/60Hz
- 消費電力・・・待機時0.8W 動作時3W
- 音 量・・・増設スピーカ：70dB以上
(音量切替スイッチ：大、50cm前方)
警報ブザー：75dB以上
(100cm前方)
- 光点滅時間・・・チャイム音が鳴動している間、及びチャイム音終了後、
○発光時間切替スイッチ（長）
約10秒間点滅し停止。
○発光時間切替スイッチ（短）
約5秒間点滅し停止。
火災警報時：火災警報が無くなるまで断続的に点滅。

- 光出力・・・キセノン放電管のフラッシュ光
- 使用温度範囲・・・0℃～+40℃
- 設置場所・・・屋内専用
- 外観色調・・・本体：白色
発光部：乳白色
電源カバー：透明
- 外観素材・・・本体：ABS樹脂
発光部：アクリル樹脂
電源カバー：ポリカーボネート
- 外形寸法(mm)・・・幅145×縦145×奥行60
- 質量(重量)・・・約510g
- 付属品・・・取扱説明書（裏面工事説明書）
取付金具（本体に付属）
取付ねじ M4×30 2本
木ねじ φ4×20 2本

7. 修理アフターサービス

・ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は

東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220

西日本地区（上記以外）06-6440-4411

・新商品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は (03)3426-1048

FAX (03)3425-2101

(365日:8:00～20:00受付)

・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。

・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

※電話受付：365日・24時間受け付けます。

※フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。



東芝フラッシュ付増設ブザー保証書			
形 名	TFS-803		
★お名前	ふりがな 様		
★住所	〒□□□-□□□□		
★電話	市外	市内	番 号
★保証期間	本 体	1 年	★お買いあげ日 □□年□□月□□日から
★販売店	住所・店名 電話		

東芝ライテック株式会社

〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル)

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

(右記をご覧ください)

保証について

・保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**

・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。

・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関する相談は、お買い上げの販売店または東芝のお客様相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
- (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
- (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
- (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷

2.離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- ・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

●修理やアフターサービスに関するお問い合わせやご相談は、お買い上げの販売店や工事店または東芝お客様ご相談センターにお問い合わせ下さい。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

(41420)A

警告

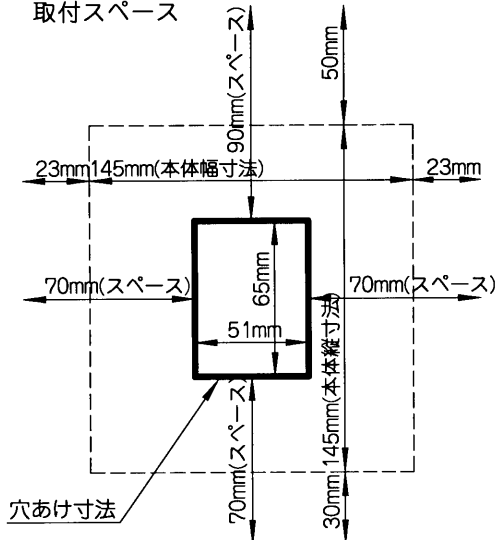
- ・ AC100V電源線を本体に直結する工事を行う場合には、電気工事士の資格が必要です。資格を持たない人が工事をする場合は、法律で禁止されています。
- ・ AC100V電源線と配線コードを同一ボックスに入線する場合、スイッチボックスはセパレータ付きを必ず使用し、AC100V電源線と配線コードが混触しないようにしてください。
- ・ AC100V電源線は確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、発熱する恐れがあり、火災や焼損の原因となります。
- ・ 結線後は必ず電源カバーを元の状態に取り付けてください。(火災、感電の原因となります。)
- ・ AC100V電源端子以外の端子にAC100V電源線を結線しないでください。
- ・ 屋外など水や雨のかかる場所、風呂場など湿気の高い場所には設置しないでください。感電や故障の原因になります。

取付の前に

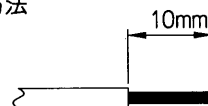
※壁穴あけ寸法は横51mm、縦65mmが目安です。

※取り付けの際には本体取付スペースおよび各切替スイッチ操作スペース用として、穴あけ寸法に対して上側90mm、下側70mm、左右それぞれ70mmの平滑な面を確保してください。

●壁の穴あけ寸法および取付スペース



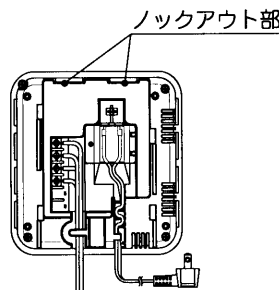
●配線コード ・結線方法



- ①電線の被ふくを10mmむく。
- ②1本ずつ各配線端子につなぐ。

●露出配線する場合

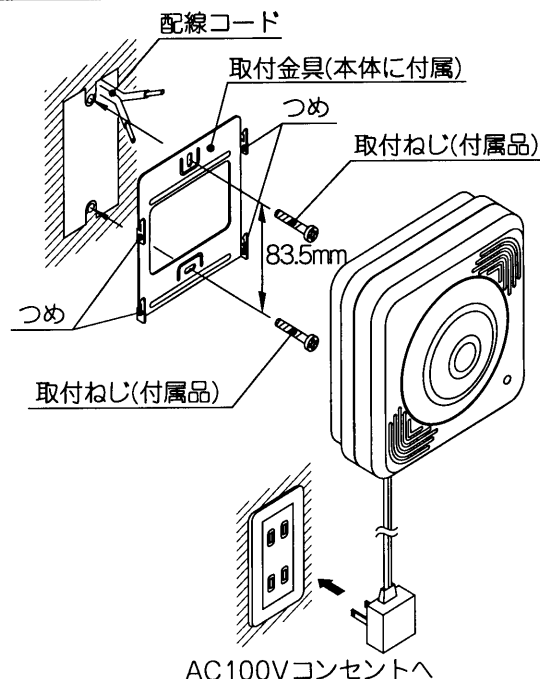
配線方法に合わせて、ノックアウト部をニッパなどで切り取って配線してください。



取り付け方

●付属の電源コードを使用するとき

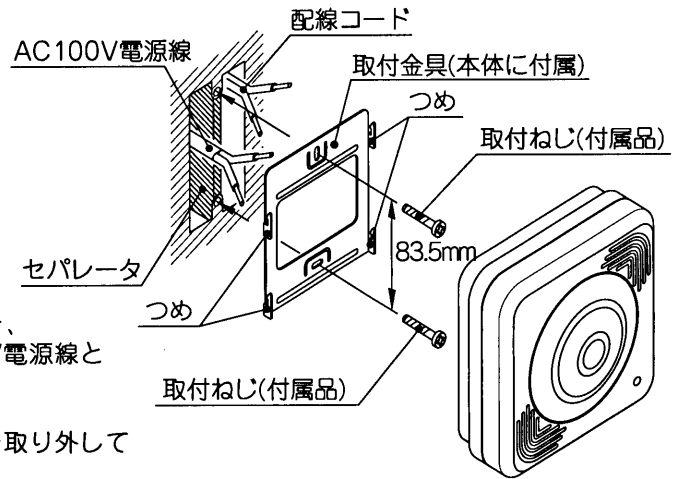
1. 本体裏に付いている取付金具をはずします。
2. 取付金具を付属の取付ねじでスイッチボックスまたは、壁面に取り付けます。
※取付金具はツメが上側を向くように取り付けてください。
※取付金具を取り付けの際にはAC100V電源線、配線コードを取付金具と壁面ではさみ込まないように、必ず取付金具を壁面に取り付けてから配線作業を行ってください。
※木壁取付の場合、取付金具は付属の木ねじで取り付けてください。
3. 配線コードを配線端子に結線します。
※接続のしかたを参考にしてください。
4. 取付金具のつめ部を本体裏の取付金具引っ掛け穴に取り付けます。
5. 本体を取付金具に取り付け後、電源コードをAC100Vコンセントへ差し込みます。



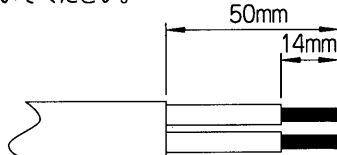
●AC100V電源線を本体に直結するとき

- この工事は電気工事士の資格が必要です。
資格を持たない人が工事することは、法律で禁止されています。

- 本体裏に付いている取付金具をはずします。
- 取付金具を付属の取付ねじでスイッチボックスまたは、壁面に取り付けます。
※取付金具はツメが上側を向くように取り付けてください。
※取付金具を取り付けの際にはAC100V電源線、配線コードを取付金具と壁面ではさみ込まないように、必ず取付金具を壁面に取り付けてから配線作業を行ってください。
※木壁取付の場合、取付金具は付属の木ねじで取り付けてください。
※AC100V電源線と配線コードを同一ボックスに入線する場合、スイッチボックスはセパレータ付きを必ず使用し、AC100V電源線と配線コードが混触しないようにしてください。
- AC100V電源線および配線コードを各端子に結線します。
※AC100V電源線は本体裏面にある電源カバーと電源コードを取り外してからAC100V電源端子に結線して下さい。
結線後は必ず電源カバーを元の状態に取り付けてください。
- 取付金具のつめ部を本体裏の取付金具引っ掛け穴に取り付けます。

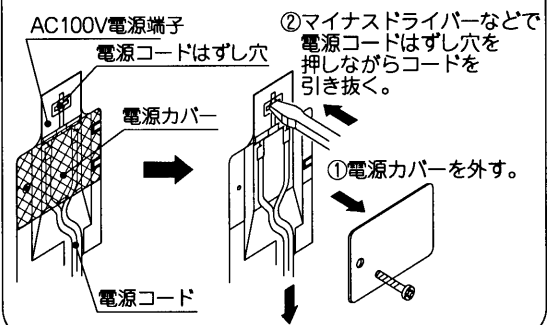


- AC100V電源線を結線するときは以下の内容にご注意ください。(火災、感電の原因となります。)
- 適用電線はφ1.2～φ2.0mmに単芯銅線を使用してください。
- 電源を入れたまま工事をしないでください。
- AC100V電源端子以外の端子にAC100V電源線を結線しないでください。



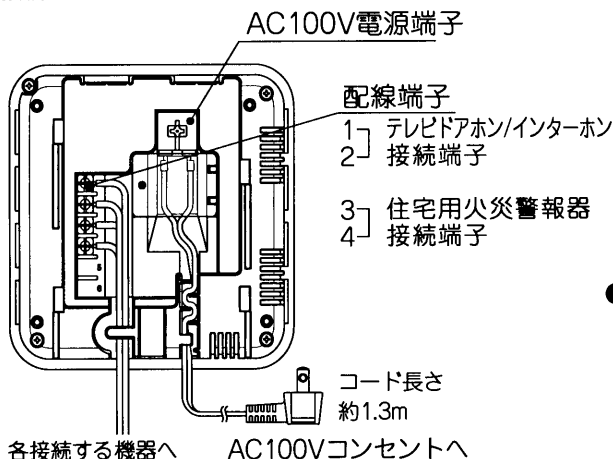
- 電線の被覆を14mmむく。
- 1本ずつ奥まで強くAC100V電源端子に差し込む。

●電源コードのはずしかた



接続のしかた

本機の配線端子と接続する端子またはケーブルに接続する。



- テレビドアホンまたはインターホンの呼出増設用スピーカ端子に接続する場合。

本機	HTV3000M	HTV6001M	HTV5001M
端子名	1 6又は7(無極性)	SP1又はSP2(無極性)	SP又はM3(無極性)
	2 6又は7(無極性)	SP1又はSP2(無極性)	SP又はM3(無極性)

本機	HTV6002MR/HTV6230M/S
端子名	1 どちらか一方のS(無極性)
	2 どちらか一方のS(無極性)

- 住宅用火災警報器の移報コネクタに接続する場合。
(TKRG/TCRGシリーズの移報コネクタは別売)

本機	TKRG/TCRGシリーズ	TKRH/TCRHシリーズ
端子名	3 有極性(+)側(赤線)	無極性
	4 有極性(-)側(黒線)	無極性

配線距離

線種	断面積(mm ²)	0.3	0.5	0.75	1.25
	線径φ(mm)	0.65	0.8	1.0	1.2
	最大配線距離(m)	150	250	300	600

※最大配線距離は接続機器からの距離を示します。

最大接続台数

	HTV3000M	HTV5001M	HTV6001M	HTV6002MR	HTV6230M/S	TKRH/TCRHシリーズ	TKRG/TCRGシリーズ	音声インターホン
台数	1	3	3	1	1	3	3	1

※上記台数は接続機器1台に対し、本機を取り付けられる台数です。